



かわさき

JA花育「生け花」体験学習

12月3日(木)4年生が「生け花」にチャレンジしました。これはJAふくしま未来様と福島県花き振興協議会様の学校教育支援事業として実施しているものです。本校では、毎年4年生が生け花を体験しています。



はじめに、生け花の始まりと、日本の伝統的行事「年越し」について講師の先生のお話を聞きました。



歴史に出てくる遣隋使、小野妹子(おののいもこ)が、後に寺の住職となり、毎日、仏様に感謝しお花をお供えしたことが、生け花のはじまりだそうです。ここから発展した生け花は、人や花への深い愛情や感謝の気持ちを込めることと花の命を大切にする思いを込めて生けるそうです。自分が生けた花は、自分のために咲いてくれたという感謝の気持ちで、枯れたあとも生けた人が自ら紙で包んで捨てるところまでが「生け花」だということを教えていただきました。

講師の先生のお話を聞いた後、いよいよ実際に花を生けてみました。生け花の先生が、まず見本に生けました。花の切り方や葉を取るなど一つ一つ丁寧に説明していただきました。

今日の花材は、ユーカリ・トルコキキョウ・ソリダスター・ヒペリカム・スプレーカーネーションの5種類でした。子どもたちは、自分の感性に従い、美しい作品を仕上げていました。



個別懇談ありがとうございました

今日で個別懇談が終了しました。お忙しいところご来校いただきありがとうございました。懇談を通じて、多くのお子さんが「学校で一生懸命がんばっている」ことが分かりました。学校とご家庭が共通理解のもと協力して、お子さんを育てて行くことが大切だと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。